

すべての民主的な学生は 民学団に結集せよ

中教審答申-臨時立法化粉碎 改革勝利の内実を形成すべく

6.14 教授会連合統一行動に戦局的に連帯し

市庁前集会-御堂筋デモを叩き抜け

民学団

No.378

民学団

市大支部 機関紙 6%

単なる「街頭カンパニア」への解消を
のりこえ、この学内統一戦線を形成し
民主的改組の内実をなせよう。

全市大の学生諸君、既に結成された大学立法に
反対する東海地方大学教員連合に続き、一昨日近畿地方に於いてもこの
後方三組織の結成が京大総長奥田東を呼びつけられた。中教審答申
臨時措置案に反対するものは着実に前進している。今こそ我々は
その決意を強化し、6.23の選挙に、日教組を中心とする全ての学生
者の闘い、学内共闘を形成する中で大学立法粉碎、民主的改組、争奪戦
に向け、準備を進め始めるべきである。即ち、学内においては我々の
運動の力によって教員の方針に決定させ更に徹底改革に前進させ、
この連帯をなすことによっていかなるものでもない。この様の中6.14には教授会
民学団統一行動を予定している。この行動の背後にはこの立法が教員
自身の教育研究活動に抵触する事は勿論、団体集会等を通じての学生の
運動の力を決定させている事があるであろう。我々は教員の方針と
に強固な学内共闘体制を追求する立場からこの学内統一運動を断
平支持し積極的に関与するものである。しかし我々が注視しなければ
ならない事は臨時措置案を真正に粉碎する道は単に立法阻止に俾る事
はなく内実について粉碎する事。徹底的な民主的改組をなすことにな
らなければならない。これを62年大憲法改正の教訓であり、それ以後の運動
の結果を継承発展させることである。この意味で我々は6.14統一行動
を決して一つの街頭カンパニアとしてではなくて、我々
の統一行動を支持する市民、このマニエーを民主的改組の中心に
結集させて行くことを重要である故に積極的に関与してゆくことを必
要とする。

この統一行動は、全市大の諸君が「介入する」と思ひあつてい
ることである。彼等の論理に従うものは、教員は管理であり、無権利な
地位に於いては、権力者であり、そして教員は自らに依拠する御堂筋線・
中教審答申の体現者であるといふのである。教員を解任するのは、こ
れ彼らにとって、この統一行動は紛争の手段以外の何物でもないのだ。
この「改組」の運動に参加する者は、この所に教員を置き、この大
衆的運動の最中に孤立せしめられ、彼等の狡猾と論理的偽善があるのだ。
「革命的」暴力を誇示する彼らには、この統一行動は無節操の何処に革命的の形
容詞が当たるのかを問うべきではない。全市大に一片の階級的良心が残り
ていないなら、彼等の論理的狡猾を止めようではないか。全市大の全市大の
学友諸君、全市大の財産を確立し、彼等の狡猾を粉碎し、6.14統一行動
をこいね、この統一行動は、我々、そしてこの力を更に6.23の選挙に、民
主的改革勝利の確固たる意志統一戦線のマニエーをなすではないか。